



生物多様性と人類

生物多様性とは生きものの豊かな個性とつながり。地球上に生命が誕生して40億年の間に、さまざまな環境に適応して進化した生きものが、現在、3,000万種類います。クジラやゾウのように大きな動物から植物、微生物まで、すべてが直接的・間接的に支えあっています。

私たち人類も生きもののひとつであり、他の生きものと同様、生態系に支えられて存在しています。生物多様性のめぐみを受けてはじめて、私たちは暮らしていくことができるのです。



戦略計画2011-2020(愛知目標)

2010年、生物多様性条約第10回締約国会議(愛知・名古屋)で定められた世界目標。2050年までの長期目標「自然と共生する世界の実現」と、2020年までの短期目標「生物多様性の損失を止めるために、効果的かつ緊急な行動を実施」を掲げ、そのための5つの戦略目標と20の個別目標(愛知目標)を定めています。

国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)委員名簿

委員長

榊原 定征 一般社団法人日本経済団体連合会会長

委員長代理

涌井 史郎 東京都市大学教授

学識経験者・有識者・文化人(アイウエオ順)

岩槻 邦男 東京大学名誉教授
 イルカ 国際自然保護連合(IUCN)親善大使
 小菅 正夫 北海道大学客員教授
 堂本 暁子 前千葉県知事、元 IUCN副会長
 山岸 哲 公益財団法人山階鳥類研究所名誉所長

経済界

一般社団法人日本経済団体連合会	公益社団法人経済同友会
日本商工会議所	公益社団法人日本青年会議所
社団法人大日本水産会	全国漁業協同組合連合会
社団法人日本林業協会	全国森林組合連合会

メディア

一般社団法人日本新聞協会	一般社団法人日本民間放送連盟
--------------	----------------

保全・普及啓発団体

国際自然保護連合日本委員会(IUCN-J)	社団法人日本植物園協会
公益社団法人日本動物園水族館協会	財団法人日本博物館協会
国連生物多様性の10年市民ネットワーク	一般社団法人CEPAジャパン
生物多様性わかものネットワーク	一般財団法人自然公園財団
SATOYAMA イニシアティブ推進ネットワーク(仮称:設立予定)	
公益財団法人日本自然保護協会(NACS-J)	

地方自治体

生物多様性自治体ネットワーク

関係省庁

外務省 文部科学省 農林水産省 経済産業省 国土交通省 環境省

UNDB-Jの活動へのご支援・ご寄付をお願いします。

お申し込み・お問い合わせ先
 公益財団法人日本自然保護協会(NACS-J)(担当:管理部)
 TEL:03-3553-4101(代表) FAX:03-3553-0139
 E-mail: undbj@nacsj.or.jp



詳しくはUNDB-Jウェブサイトをご覧ください

<http://undb.jp/>



国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)

事務局: 環境省自然環境局自然環境計画課
 生物多様性施策推進室

TEL: 03-3581-3351(代表)
 e-mail: shizen-suishin@env.go.jp

発行 2013.3



国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)

ご案内

生物多様性のためにできること。
 みんなで一緒にはじめよう。

5月22日 国際生物多様性の日



2011年から2020年までの10年間は、国連の定めた「国連生物多様性の10年」です。生物多様性条約第10回締約国会議(2010.10愛知県名古屋市)で採択された、新たな世界目標である「愛知目標」の達成に貢献するため、国際社会のあらゆるセクターが連携して生物多様性の問題に取り組むこととされています。



これを受け、愛知目標の達成を目指し、国内のあらゆるセクターの参画と連携を促進し、生物多様性の保全と持続可能な利用に関する取組を推進するため、「国連生物多様性の10年日本委員会」(UNDB-J)が2011年9月に設立され、以下の方針に沿って活動を展開しています。

活動方針

1. 対象に応じた効果的なCEPA (Communication, Education & Public Awareness) 活動の展開
2. 多様なセクター間の連携の促進
3. 地域の様々な活動の発掘と広報等
4. 震災復興と生物多様性に関する活動の実施
5. 都市と生物多様性に関する活動の実施

ロゴマークについて

「日本のいきもの」の折り紙を楕円形に、その中央に人類と国連生物多様性の10年の期間を配置することで、日本を起点に人といきものつながりを維持、回復させ、自然と共生する世界の実現を目指す想いを表現しています。

※ロゴマークや名義の使用については UNDB-Jウェブサイト (<http://undb.jp>) をご覧下さい。



UNDB-Jは、こんな活動をしています。



意見・情報の交換

全国の様々なセクターが一堂に会する「生物多様性全国ミーティング」や、各地で「生物多様性地域セミナー」「生物多様性出前講座」を開催しています。各年度のトピックスに応じて特別事業を実施しています。



連携事業の認定

「にじゅうまるプロジェクト」の登録事業等の中から、UNDB-Jが推奨する連携事業を認定し、積極的な広報を行っています。

まずは「にじゅうまるプロジェクト」に登録しよう!



推薦図書等の選定

生物多様性の理解や普及啓発、環境学習にも資する図書、映像・音楽、各種グッズ等を推薦ツールとして選定し、積極的な広報を行っています。

推薦ツールを手にとってみよう!



広報チーム

- 地球いきもの応援団
著名人による広報組織です。
- 生物多様性リーダー
地球いきもの応援団の中から、生物多様性の主流化を先導するリーダーを任命しています。
- 生物多様性キャラクター応援団
様々な機関・団体のキャラクターで構成されています。

入団受付中!



普及啓発ツール・アイテム

● MY行動宣言 5つのアクション

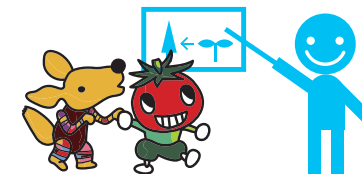
生物多様性のために取り組む行動を選択して宣言するシートです。

生物多様性のために、できることから始めよう!



● 環境教育教材

モデル小学校と連携し、生物多様性に関する環境教育教材を作成します。



● グリーンウェイブ

リーフレットなどによりグリーンウェイブ活動への参加を呼びかけています。



あなたも一緒に地球にいっぱい木を育てましょう!

イベントで見つけたら、ぜひ手にとってみてね! ウェブサイトからダウンロードもできるよ。

